

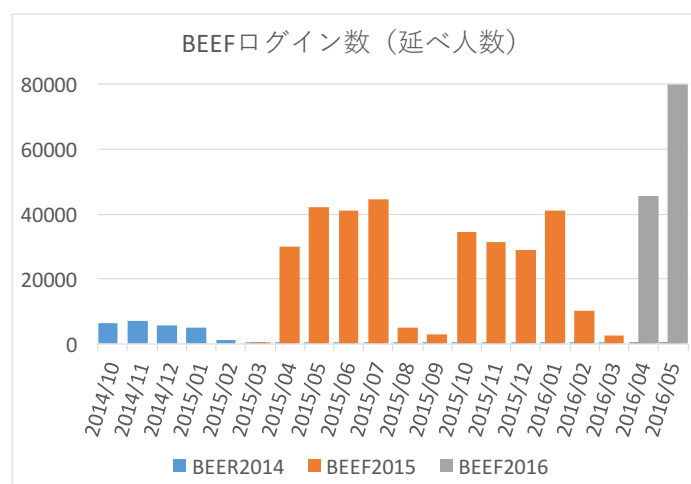
# 神戸大学 LMS BEEF2015 利用アンケート報告

神戸大学 情報基盤センター

## 1. はじめに

情報基盤センターでは、平成 26 年度より学修支援システム LMS BEEF の本格運用を開始しました。LMS BEEF<sup>1</sup>は、Moodle というオープンソースの LMS を用いて、Web を活用した学生への講義資料配布・レポート課題・小テストやアンケートといった教員と学生、学生同士のコミュニケーションをサポートし、授業を支援するシステムです。教務情報システム(うりぼーネット)や統合ユーザ管理システム(KUMA)とデータ連携しており、利用開始までのステップをできるだけ小さく抑えています。これまでの利用に関する取り組みとして、平成 26 年 7 月に各キャンパスで 8 回、平成 28 年 3 月に 2 回の講習会、また平成 27 年 6 月には、大学教育推進機構と共に BEEF の活用に関する FD を各研究科において実施しました。また、平成 27 年 9 月には神戸大学 LMS BEEF を正式にセンターのサービスとして位置付け、授業以外の教育・研究等利用のための BEEF コース設置サービス<sup>2</sup>もあわせて提供を始めました。利用科目数は、2014 年度 95 コース(後期のみ)、2015 年度 499 コース(年間)となり、2016 年度は第 1 クォータが終了した時点で、597 コース(2016.6.13 現在)と着実に利用を伸ばしています。BEEF のログイン数についても、図 1 に示す通りで、2016 年 5 月には、1 日あたり 2,500 名余りがログインしています。

本稿では、BEEF を利用いただいている教職員に 2015 年度に実施した LMS BEEF 利用に関するアンケート結果について概要を報告します。



## 2. 教職員へのアンケート調査

<sup>1</sup> LMS は Learning Management System の略。BEEF は Basic Environment for Educational Frontier の略。ちなみに、「神戸ビーフ」、「神戸牛」、「KOBE BEEF」は神戸肉流通推進協議会により商標登録されています。

<sup>2</sup> BEEF コース設置サービスは、授業用の BEEF とは別に建てた Moodle サイト(BEEF Venture)を授業以外の教育・研究等の目的で利用できるサービスです。詳しくは、<http://www.istc.kobe-u.ac.jp/services/ApplyServices/beefventure> を参照ください。

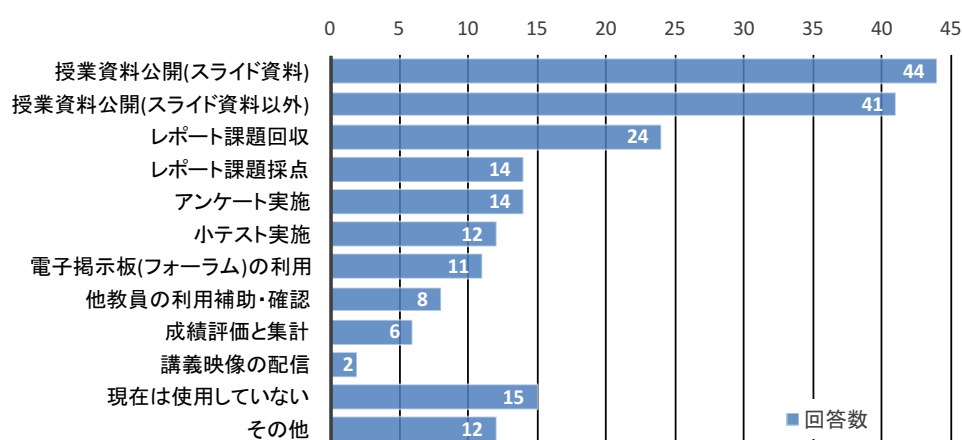
アンケートは、今後の BEEF の運営の参考とさせていただくことを目的に、2015 年度前期に BEEF2015 にログインをしたことのある教職員 630 名を対象に、表 1 の要領で行いました。それぞれの、質問と回答について、2.1～2.3 にまとめます。

表 1 アンケート実施概要

| 神戸大学LMS BEEF 2015 アンケート |                                   |
|-------------------------|-----------------------------------|
| 実施期間                    | 2015/10/26(月)～11/13(金)            |
| 対象者                     | 2015年度前期(3～8月)にBEEF2015へログインした教職員 |
| 対象者数                    | 630名                              |
| 回答者数                    | 87名                               |
| 回答率                     | 13.80%                            |

## 2.1 BEEF の利用目的について

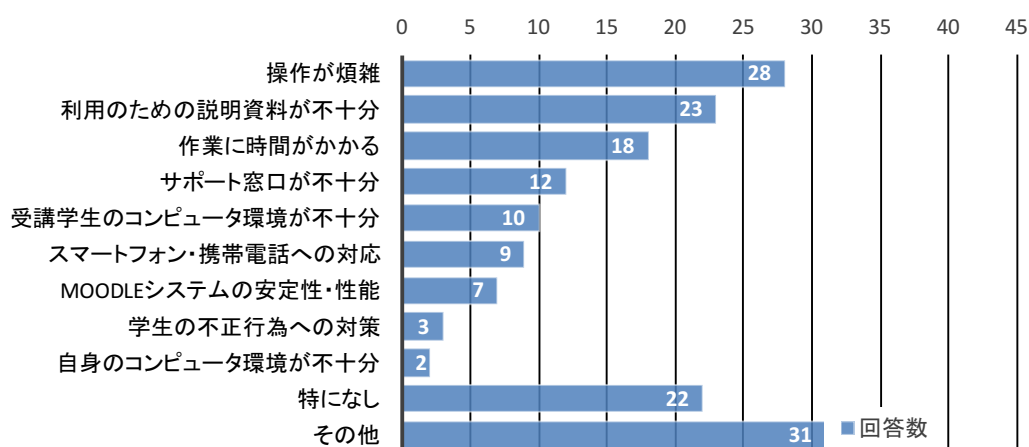
質問：LMS BEEF をお使いの目的を、下記の中から選んでください。(複数回答可)



利用目的として、授業資料の公開やレポート課題の回収が多くを占めています。その他とされた方の回答には、「授業ハンドアウトの練習問題や授業中の課題に解答をつけたものを公開」、「授業に関係のあるイベントの告知や、授業内容の補足など受講生へのメール送信」などがありました。

## 2.2 BEEF 利用上の問題点について

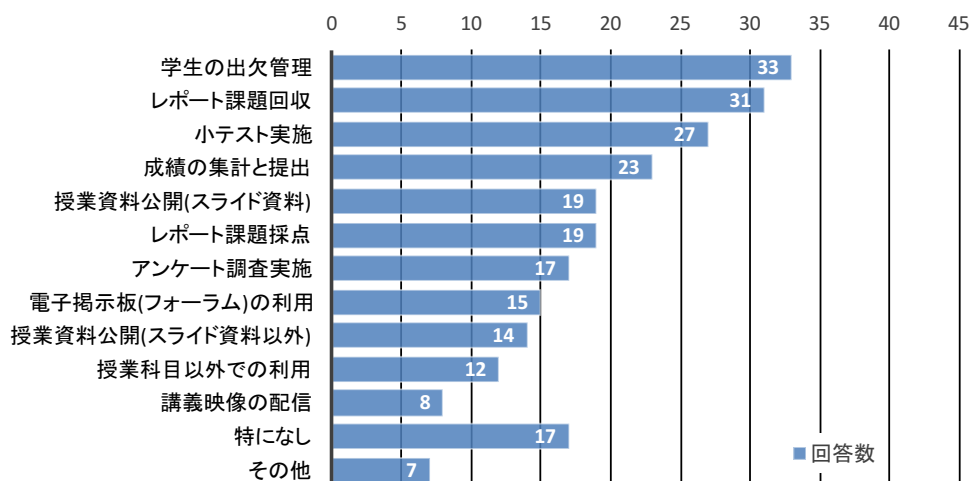
質問：LMS BEEF の利用を進める上での問題点を、下記の中から選んでください。(複数回答可)



BEEF の操作性や、サポート体制に関して問題点とするご回答が多く、その他に「教室や実習室での利用は、端末がなく困難である」、「機能が多すぎる」、「フォーラムの検索ができない」「授業資料配布はうりぼーネットの掲示板で十分」などの回答がありました。

### 2.3 BEEF で利用してみたい機能について

質問：LMS BEEF で今後使用してみたい機能があれば、下記の中から選んでください。（複数回答可）



全体として、学生の出欠管理が最も多く、採点や成績の集計に関するものが上位を占めました。その他、「動画を含めた授業資料の公開」、「授業外セミナー等の参加申し込み、リアルタイムでの講師への質問、アンケートなど」などがありました。

### 2.4 気づいた点、要望など自由記述回答

BEEF に対する機能性、レイアウトなどについては、英語環境はないか、前年の授業の内容を転用したい、学生やゲストに「どう見えているか」がわからない、学籍番号順にソートしてほしい、学生実験等に利用できるようグループ化できないか、小テストの出題に音声ファイルを利用できないか、学生への連絡に対して、既読のチェックはできるか、フォーラムの検索は可能か、学生がアップロードした資料を他の学生が参照できる機能があると便利などの意見や要望がありました。その他に、BEEF の学内での認知度が低い、うりぼーネットと重複した機能がある、履修登録と授業開始にタイムラグがある、教務情報システムと完全に連携してほしいなどのご意見がありました。

### 3. まとめ

アンケート全体を通して、操作の煩雑性とサポート体制（マニュアル、サポートデスクなど）の不十分さを指摘される結果となりました。自由記述の内容など、詳細なアンケート結果は、LMS BEEF 2016 に、「神戸大学 LMS BEEF 2015 アンケート<sup>3</sup>」というコースにいただいたご意見やご要望に対する回答とともに掲載してあります。皆様からの貴重なご意見をもとに、マニュアル等サポート体制の向上、機能の向上に最大限努力をさせていただきますと考えております。

<sup>3</sup> LMS BEEF 2016 「神戸大学 LMS BEEF 2015 アンケート」コース URL: <https://beef.center.kobe-u.ac.jp/2016/course/view.php?id=16239>（注:学内専用サイトです。）